

所 信 概 要 書

上野 利一郎

現在、国内では5月8日より新型コロナウイルス感染症の取り扱いが2類相当から5類感染症に移行しました。政府の方針も、一律に日常における基本的感染対策を求めることはなく、感染症法に基づく、新型コロナ陽性者及び濃厚接触者の外出自粛は求められなくなりました。

本市でも、3年前の新型コロナウイルス発症以前の生活に戻ろうという意識の中で、市民生活や経済活動が再び行われようとしております。

この状況を踏まえて、私ども市議会は市民の皆様の声を、市政に反映する意志決定機関として、その機能をこれまで以上に果たしていかなければならないと考えます。

また、議会は市民を代表する議決機関であることを常に自覚し、公正性・透明性を確保しながら、「さらに市民に開かれた議会」の実践を目指すべきであります。

私は、公正性、透明性及び信頼性を重視する議会運営を目指す議長を支え、本市政策への立案・提言が活発となるような議会が確立できるよう尽力する所存であります。